

■企画コンペ評価基準表（令和8年度「危機管理研修」業務）

項目	基 準		得点配分
1. 企画内容の評価		70点	
企画内容に対する評価	訴求内容との整合性	<p>研修の趣旨を理解している提案となっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体の危機管理に関する考え方が適確であるか。 ・仕様書の内容についてすべて提案しているか。 ・研修がスムーズに実施できるようなスケジュールを提案しているか。 	15
	企画内容の創造性	<p>【近年の危機事象事例の分析、メディアの特性等に関する講義】目的が達成できる講義内容となっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師は、適切な人材を起用しようとしているか。 ・危機事象事例は適切に分析（事案内容、対応状況、評価等）されているか。 ・自治体におけるメディア対応のポイントをおさえた講義となっているか。 	20
		<p>【模擬記者会見】目的が達成できる模擬記者会見の内容となっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明者及び記者役は、適切な人数、人材（専門性や経歴等）を起用・配置しようとしているか。 ・実際の記者会見の場に近づけるための工夫がみられるか。 ・効果的な想定シナリオを提案しているか。 	20
総合的な評価	内容の妥当性	<p>県の研修に相応しい品位があり、現実的な提案であるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信頼性や品位が感じられるか。 ・企画に無理がなく、実現可能であるか。 	10
	その他	<p>その他、特に評価に値する点があるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案書で斬新な工夫など特筆すべき点があるか。 	5
2. 実施体制等の評価		30点	
実施体制等の評価	実施主体の適確性	<p>本業務が遂行可能な人員の確保がなされるとともに、効果的な人員体制であると認められるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人員の確保や体制は十分と思われるか 	10
	研修の実績	<p>十分な実績を持ち合わせているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間に、佐賀県関係機関や民間企業等での研修実績があるか。 	10
経費の妥当性	<p>内容に適した価格が設定されているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案内容に対し経費の積算は妥当か。 ・内訳の額が不自然ではないか、安価であるか。 		10 10
総 計			100点

※提案内容の水準を確保するため、最低基準点を合計点の6割（100点×60%＝60点）とし、それ以上の点数を得た参加者の中から最優秀提案者を選定するものとする。